

2017 年度
(第 3 期)
事業計画書

自 2017 年 1 月 1 日
至 2017 年 12 月 31 日

公益財団法人 杉浦記念財団

2017年度事業計画書（第3期）

1. 今年度の事業

事業の柱としては、以下の4つを掲げます。

(1) 助成・褒賞事業（公1）

地域医療の振興に関わる活動等に対する助成と褒賞（定款第4条第1項第1号）

「杉浦地域医療振興助成」、「杉浦地域医療振興賞」の第6回の募集・贈呈と第5回助成の報告会を実施します。

(2) 調査・研究事業（公2）

地域医療の振興に係る社会実験への助成、参画（定款第4条第1項第2号）

① 都市型の看護介護医療等連携研究会

～認知症の人がより良く生きていける社会の実現を目指す～

「認知症」をテーマとして研究会を年6回開催します。

② 医薬品適正使用協働研究会

多職種が協働して医薬品適正使用推進を考える研究会を継続的に年6回開催します。

③ 愛知県地域再生・まちづくり研究会

愛知県地域再生・まちづくり研究会を年9回開催します。9月22日（金）には、シンポジウム（一般公開）を開催します。

④ 健康寿命延伸と介護予防を考える会

70歳以降に要介護状態になることなく、可能な限り長く自立して生きていくために必要な予防について研究会を継続的に年6回開催します。

(3) 講座・セミナー事業（一般人対象）（公3）

その他前条の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1項第6号）

① 「健康増進セミナー」の継続開催

「健康増進セミナー」を継続します。

昨年度同様に、東名阪の主要都市において年間9回開催します。

② 「認知症フォーラム」の共催

(4) 講座・セミナー事業（専門家対象）（公4）

医師、薬剤師、看護師等の医療従事者及び介護福祉従事者の育成に対する事業（定款第4条第1項第3号）

「地域包括ケアを担う薬剤師の為のインターネット研修」を継続して実施します。

2. 事業計画の詳細

(1) 助成・褒賞事業

地域医療の振興に関わる活動等に対する助成・褒賞(定款第4条第1項第1号)

A. 第6回杉浦地域医療振興助成を下記要領で募集します

助成の対象	「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」の分野で、優れた活動や研究を行っている個人・団体に対して、より有意義な活動や研究の成果を期待して助成金を付与する。
助成の内容	「杉浦地域医療振興助成」として個人・団体に対してこれまで同様に総額2,000万円を助成。ただし、今回から研究分野と活動分野を別々にします。 研究分野は、総額1500万円で、1件につき300万円を限度 活動分野は、総額500万円で、1件につき50万円を限度 助成金交付日 2017年5月31日までに交付。
募集、選考等	ホームページ、学会、団体等へ情報配信して候補を募集し、選考委員会で決定します。 募集期間 2017年1月1日～ 2017年2月28日
その他	2017年7月20日に贈呈式と前年度の成果発表を実施。

B. 第6回杉浦地域医療振興賞を下記要領で募集します

褒賞の対象	地域医療振興の分野で、顕著な業績をあげ、継続して活躍中の個人・団体。
褒賞の内容	「杉浦地域医療振興賞」として個人・団体を褒賞。 正賞 記念品、副賞 金200万円を上限として、総額1,000万円
募集、選考等	ホームページで公募及び諮問委員からの推薦をいただき、審査委員会で決定。 募集期間 2016年10月1日～2016年12月31日
その他	2017年7月20日に授与式を実施。 「杉浦地域医療振興助成」の贈呈式と同時に実施する。

助成・褒賞の共通費用

助成・褒賞に係る募集費用、選考委員会・審査委員会経費、表彰式、内容の公表等の費用を以下の通り計上します。

予算 821万円

(内訳)

(単位：円)

贈呈式及び会議費費用	3,310,000
交通費等	1,320,000
論文集制作費	1,591,000
委員謝礼金	1,800,000
その他	195,000
計	8,216,000

(2) 調査、研究事業

地域医療の振興に係る社会実験への助成、参画(定款第4条第1項第2号)

A. 都市型の看護介護医療等連携研究会

「認知症」をテーマとした研究会を継続開催します。

予算 644万円

(内訳)

(単位：円)

		計	単価	回数
会議費用	会場費	1,260,000	210,000	6
印刷製本費	資料印刷	12,000	2,000	6
旅費交通費	研究会員	1,200,000	200,000	6
諸謝金		660,000	110,000	6
講演集製作費		3,000,000	3,000,000	1
その他		315,000	52,500	6
計		6,447,000		

B. 医薬品適正使用協働研究会

医薬品適正使用協働研究会を継続開催します。地域包括ケアの中で、医薬品適正使用の観点から、チーム医療における協働を進めることを目的とします。

予算 374万円

(内訳)

(単位：円)

		計	単価	回数
会議費用		1,260,000	210,000	6
印刷製本費	資料印刷	12,000	2,000	6
	映像撮影費	300,000	50,000	6
旅費交通費	研究会員	1,200,000	200,000	6
諸謝金		660,000	110,000	6
その他		315,000	52,500	6
計		3,747,000		

C. 愛知県地域再生・まちづくり研究会

愛知県地域再生・まちづくり研究会を継続開催します。

人口急減・超高齢化という大きな課題に対し地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を再生できる地域、まちをつくることが望まれています。しかし、現在多くの課題が湧き上がっています。研究会では、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続することができる包括的な体制の構築を目指します。

予算 796万円

(内訳)

(単位：円)

		計	単価	回数
告知費用	公開シンポジウム	500,000	500,000	1
会議費用	会場費	270,000	30,000	9
	公開シンポジウム	1,500,000	1,500,000	1
	懇親会費	450,000	50,000	9
印刷製本費	資料印刷	18,000	2,000	9
	報告集製作費	2,500,000	2,500,000	1
旅費交通費	研究会員	1,500,000	150,000	10
諸謝金		1,200,000	120,000	10
通信運搬費		25,000	2,500	10
計		7,963,000		

D. 健康寿命延伸と介護予防を考える会

70歳以降に要介護状態になることなく、可能な限り長く自立して生きていくために必要な予防について研究する。年6回開催します。

予算 236万円

(内訳)

(単位：円)

		計	単価	回数
会議費用	会場費	480,000	80,000	6
印刷製本費	資料印刷	12,000	2,000	6
旅費交通費	研究会員	900,000	150,000	6
諸謝金		660,000	110,000	6
その他		315,000	52,500	6
計		2,367,000		

(3) 講座、セミナー事業（一般人対象）

その他財団の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1項第6号）

A. 「健康増進セミナー」の開催

前年度より継続して、東名阪の主要都市において年間に9回開催します。

予算 136万円

(内訳)

(単位：円)

		計	単価	人数/回数
講師料		1,100,000	100,000	11
講師交通費		220,000	20,000	11
雑費		45,000	5000	9
計		1,365,000		

B. 「第4回認知症医療介護推進フォーラム」共催

第4回は、ウインクあいち（愛知）で開催をします。

第1回愛知、第2回東京、第3回京都で実施した認知症医療介護推進フォーラムに共催を継続します。

予算 400万円

C. 公益財団法人 日米医学医療交流財団への寄附

予算 50万円

D. その他の寄附 200万円

第59回日本老年医学会学術集会（名古屋国際会議場）150万円

日本老年薬学会、日本応用老年学会の賛助会員（各10万円）など

(4) 講座、セミナー事業（専門家対象）

医師、薬剤師、看護師等の医療従事者及び介護福祉従事者の育成に対する事業（定款第4条第1項第3号）

地域包括ケアを担う薬剤師を育成し、医師、看護師、その他スタッフとの密接な連携のもとに地域医療における療養環境の充実に貢献することを目的とします。

地域包括ケアを担う薬剤師の為のインターネット研修

予算 408万円（会費収入予算408万円 1,240名を予定）

(内訳)

(単位：円)

	計	単価	
講師代	600,000	50,000	12 人
撮影編集	900,000	50,000	18 回
サイト運営管理費用	1,020,000	85,000	12 月
日本薬剤師研修センター認定費支出	360,000	30,000	12 講義
郵送費	123,000	82	1500 回
印刷製本、採録作成費等 その他	1,080,000		
計	4,083,000		

(5) 公益目的事業に共通する費用

A. 公益目的事業の活動をまとめたパンフレット、リーフレットの作成

予算 パンフレット 29万円(7,000部)

リーフレット 36万円(36,000部)

B. 公益目的事業の実施に係るスタッフの人的費用 予算 205万円

C. 公益目的事業の実施に係るスタッフの旅費交通費 予算 48万円

3. 事務局の活動費

(1) ホームページのメンテナンス費用

予算 66万円（初期費用 353,820 円、ランニング 306,180 円）

(2) 役員会の開催費用

評議員会を3月、理事会を3月と12月に名古屋で、7月に助成・褒賞の表彰式に
合わせて評議員会と理事会を東京で開催。

予算 468万円

(3) その他(事務局人件費、旅費交通費、通信費、事務所賃料等)

予算 1,862万円

事業計画概要一覧

	2017年度 (自2017年1月1日至12月31日) 事業予算	2016年度 (自2016年1月1日至12月31日) 事業予算
(1)助成、褒賞事業 地域医療の振興に関 わる活動等に対する 助成(定款第4条第 1項第1号)	第5回「杉浦地域医療振興助成」 の募集・贈呈。 総予算は2,000万円 (研究分野と活動分野に分類)	第5回「杉浦地域医療振興助成」 の募集・贈呈。 総予算は2,000万円
(1)助成、褒賞事業 地域医療の振興に関 わる活動等に対する 褒賞(定款第4条第 1項第1号)	第6回「杉浦地域医療振興賞」の 募集・贈呈。 総予算は1,000万円。 助成・褒賞に係る募集費用、選考 委員会・審査委員会経費、表彰式、 内容の公表等の費用 予算 821万円	第5回「杉浦地域医療振興賞」の 募集・贈呈。 総予算は1,000万円。 助成・褒賞に係る募集費用、選考 委員会・審査委員会経費、表彰式、 内容の公表等の費用 予算 821万円
(2)調査、研究事業 地域医療の振興に係 る社会実験への助 成、参画(定款第4 条第1項第2号)	都市型の看護介護医療等連携研究 会 予算 644万円 ※講演集作成予定	都市型の看護介護医療等連携研究 会 452万円
(2)調査、研究事業 地域医療の振興に係 る社会実験への助 成、参画(定款第4 条第1項第2号)	医薬品適正使用協働研究会 予算 374万円	医薬品適正使用協働研究会 予算 398万円
(2)調査、研究事業 地域医療の振興に係 る社会実験への助 成、参画(定款第4 条第1項第2号)	愛知県地域再生・まちづくり研究 会 予算 796万円 ※報告集作成予定	愛知県地域再生・まちづくり研究 会 予算 724万円
(2)調査、研究事業 地域医療の振興に 係る社会実験への 助成、参画(定款第 4条第1項第2号)	健康寿命延伸と介護予防を考える 会 予算 236万円	健康寿命延伸と介護予防を考える 会 予算 388万円

	2017年度 (自2017年1月1日至12月31日) 事業予算	2016年度 (自2016年1月1日至12月31日) 事業予算
(3) 講座、セミナー 事業（一般人対象） その他財団の目的 を達成するために 必要な事業	「健康増進セミナー」の開催 予算 136万円 「第4回認知症医療介護推進フォーラム」共催 予算 400万円	超音波骨密度測定装置（4台） 予算 480万円 「健康増進セミナー」の開催（10回） 予算 235万円 「第3回認知症医療介護推進フォーラム」共催 予算 400万円
(4) 講座、セミナー 事業（専門家対象） 医師、薬剤師、看護師等の医療従事者及び介護福祉従事者の育成に対する事業 (定款第4条第1項第3号)	地域包括ケアを担う薬剤師の為にインターネット研修 予算 408万円（会費収入予算408万円）	地域包括ケアを担う薬剤師の為にインターネット研修 予算 181万円（会費収入予算146.4万円）
(4) 公益目的事業に 共通する費用	公益目的事業の活動をまとめた報告書の作成 予算 65万円 公益目的事業のための職員旅費交通費 予算 48万円	公益目的事業の活動をまとめた報告書の作成 予算 85万円 公益目的事業のための職員旅費交通費 予算 100万円
事務局の活動費	その他、役員報酬、評議員報酬、事務用品の購入等 予算 2,397万円	その他、役員報酬、評議員報酬、事務用品の購入等 予算 2,264万円
合計	総予算 98,542,796円	総予算 94,884,820円

(注) 予算数字は収支予算ベースです。